



OBIHIRO ROTARY CLUB DISTRICT 2500

会長 村松一樹

方針「Rotary Pride!」

No.3525

第3843回例会
令和6年9月18日

2024-25年度国際ロータリーのテーマ **ロータリーのマジック**

■会長報告



村松 一樹 会長

本日は最近のトピックスについてお話しします。先々週に慶應義塾大学の学生が、先週には早稲田大学の学生が「地方創生、地域経済の活性化」をテーマに研究する目的で当地を訪れました。4~5日の滞在を経て学生達が口々に言っていたのは「十勝で地方創生ができなくてどこでできますか?」というコメントでした。私自身が感じているこの地域のポテンシャルを学生達も感じてくれて嬉しく思うと同時に励まされ

た気持ちでした。最終日に発表してくれた提案内容には粗削りですがそのことは既に分かっているというものもありましたが、改めて背中を押された気がしました。以下がその一例です。

私の嫌いな言葉のひとつに「最近の若い者は…」があります。若い人達の声を聴くことには意義があり、ロータリークラブが大事にしているDEIの精神にも通じます。今後も頭を柔らかくして若者達と接していきたいと考えます。

以上、会長報告とさせていただきます。本日の例会も、よろしくお祈りします。

<h3>トカプチ和牛でサステナビリティを十勝から</h3> <p>D班 井上、鈴木、中山、森田、吉田、渡邊</p>	<h3>アジェンダ</h3> <ol style="list-style-type: none"> 1.前提確認 2.新ブランドコンセプト 3.ブランド訴求のための施策 4.販売戦略 5.まとめ 	<h3>1.前提確認</h3>	<h3>お題の定義</h3> <p>「十勝」ブランドを高め・売り込む 十勝和牛を十勝の地域ブランドに ⇒消費量UP&十勝全体での地位向上</p>
<h3>SWOT分析</h3> <p>Strength, Weakness, Opportunity, Threat</p>	<h3>3C分析</h3> <p>競合(COMPETITOR), 機会(OPPORTUNITY), 会社(COMPANY)</p>	<h3>十勝和牛の現状</h3> <p>認知度の低さ → 国産和牛認知度ランキング第18位 限定的な販路 → 「十勝和牛」としての道外販路の狭さ 海外への販路無し 肉肉価格の伸び悩み</p>	<h3>肉牛の業績とブランド力の関係</h3> <p>① 独自コンセプト ② デザイン性 ③ 交流・実食 ④ 情報発信 ⑤ メンバー、組織の役割、組織連携</p> <p>✓ そもそも食味は業績に影響しない、</p>
<h3>施策の方向性</h3> <p>① 独自コンセプト ② デザイン性 → 「十勝和牛」の内に新規ブランドとして開発</p>	<h3>2.新ブランドコンセプト</h3>	<h3>ブランドコンセプト</h3> <p>「持続可能な和牛 = トカプチ和牛」 ・「十勝」という地名が由来であるネーム ・「十勝」を意味する「トカプチ」より、 ・十勝川の雄姿をイメージしたロゴ → 土産らしさ・豊かさを和牛にイメージ</p>	<h3>ブランドコンセプト</h3> <p>十勝和牛を他の和牛と差別化・訴求する価値は 「持続可能なサステナ和牛 = トカプチ和牛」</p>
<h3>ブランド選定理由①</h3> <p>近年、あらゆる産業において着目される 「持続可能性」 SDGs, サステナビリティ, ESG経営</p>	<h3>ブランド選定理由①</h3> <p>畜産業の持続可能性への責任の大きさ 気候変動による温室効果ガス排出削減の必要性 畜産物の生産から消費までの持続可能性</p>	<h3>ブランド選定理由②</h3> <p>「十勝和牛の強み・「持続可能性」間の高い親和性」 ・「十勝」の歴史と文化 ・「十勝」の自然環境 ・「十勝」の気候と気象 ・「十勝」の畜産技術</p>	<h3>ブランド選定理由②</h3> <p>「十勝和牛」の強みと「持続可能性」の親和性 ・「十勝」の歴史と文化 ・「十勝」の自然環境 ・「十勝」の気候と気象 ・「十勝」の畜産技術</p>
<h3>3.ブランド訴求のための新規事業</h3>	<h3>コンセプト訴求のための新規事業</h3> <p>カゲケノリ産物事業 畜産業×カーボンクレジット</p>	<h3>環境問題と畜産</h3> <p>CO2の22%の温室効果ガスは畜産 「メタン」 GMP (グローバル・メタン・プロジェクト) で、 2030年までに2020年比30%削減する目標が掲げられている 中でも... 畜産業でのメタン排出 (主に牛のゲップ) は特に課題 (世界の温室効果ガス排出量の14.5%)</p>	<h3>事業内容①</h3> <p>カゲケノリによる肉牛肥育にかかる環境負荷低減 反芻の際、胃の中で発生するメタンガスを抑制を持つカゲケノリを飼料に取り入れる メタンガスの排出 最大98%減少</p>
<h3>事業内容①</h3> <p>カゲケノリ入り飼料の購買ルート 日本甜菜製糖 大成ロケット (東京) と農産物研究所 (高松) が、カゲケノリ入り飼料共同開発中 (2027年予定)</p>	<h3>事業内容①</h3> <p>牛の健康リスクへの対応 懸念点: カゲケノリの飼料への含有量が多くなった場合、家畜がエネルギー不足とする揮発性脂肪酸の組成に影響 ユウグレナとの連合飼料にすることで、家畜の健康を損なうことなく排出されるメタンの量を軽減する ユウグレナ...タンパク質や脂質、炭水化物、ビタミンが豊富な微生物</p>	<h3>事業内容②</h3> <p>カーボンクレジットの導入 カーボンクレジットとは 「主に企業間で温室効果ガスの排出削減量を売買できる仕組み」 事業内容 カゲケノリを使った飼料の導入により削減されたメタンガスを「クレジット」として扱い販売する</p>	<h3>事業内容②</h3> <p>カーボンクレジットの導入 クレジット売却... カゲケノリの飼料増産に利用 PRに利用 畜産物に付随するコスト削減</p>
<h3>当ブランドのPR施策</h3> <p>「十勝の自然と和牛を堪能する環境保全型ツアー」 自然と和牛を堪能する環境保全型ツアー 十勝の自然と和牛を堪能する環境保全型ツアー 自然と和牛を堪能する環境保全型ツアー</p>	<h3>4.販売戦略</h3>	<h3>ターゲット</h3> <p>集团給食卸売事業主 学校、社員食堂、病院・介護施設等に提供する給食の 農産物・食品を仕入れる企業</p>	<h3>なぜ集团給食なのか</h3> <p>✓市場の規模 ⇒全国4兆円規模、毎年5%の伸び ✓若年世代の「サステナブル」への関心 ⇒小1~高3の8割が「サステナブル」に関心 ✓高齢者世代の「環境意識」への関心 ⇒70代以上の地球環境・社会問題への関心8割超 消費者の2/3がサステナブル消費を重視(2024.8.21)</p>
<h3>当ブランド訴求のロードマップ</h3> <p>事業開始 (2024年) → 本格展開 (2025年) → 本格展開 (2026年)</p> <ul style="list-style-type: none"> ブランドコンセプト確定 カゲケノリ事業主との連携 カーボンクレジットの取得 販路の確保 100%国産原料 国内事業主との連携 世界的な事業主との連携 海外への販路の確保 	<h3>5.まとめ</h3> <p>・持続可能性を持つ「トカプチ和牛」の独自コンセプトを確立 健康志向の顧客を獲得・育成する。 ・「トカプチ和牛」を通して十勝ブランドを高め、 十勝和牛の消費量増大・十勝内での地位向上を実現する。</p>	<h3>まとめ</h3> <p>・持続可能性を持つ「トカプチ和牛」の独自コンセプトを確立 健康志向の顧客を獲得・育成する。 ・「トカプチ和牛」を通して十勝ブランドを高め、 十勝和牛の消費量増大・十勝内での地位向上を実現する。</p>	<h3>まとめ</h3> <p>・持続可能性を持つ「トカプチ和牛」の独自コンセプトを確立 健康志向の顧客を獲得・育成する。 ・「トカプチ和牛」を通して十勝ブランドを高め、 十勝和牛の消費量増大・十勝内での地位向上を実現する。</p>

■プログラム 「帯広ロータリークラブの職業奉仕委員会について」 (職業奉仕委員会)

最初に.....

本日、所要により例会に参加することができます。代理の方に発表をお願いすることになりまして、大変申し訳ございません。深くお詫び申し上げますと共に、よろしく申し上げます。

ロータリークラブの職業奉仕の重要性について

Rotary Pride!

2024年9月19日
職業奉仕委員会

➢ ロータリークラブの主な奉仕活動

- ・ 地域社会への奉仕
・ 教育、保健、環境、(IC)、地域課題
- ・ 国際的奉仕
・ リーダー育成
- ・ 職業奉仕
・ 職業奉仕向上、キャリア支援
- ・ 青少年育成
・ 大規模行事、選挙活動、ロータリーアクト

➢ 職業奉仕の位置付け

- ・ 職業奉仕はロータリー活動の根幹の一つ
- ・ 自らの専門性を活かし、地域社会のニーズに応えることが必要
- ・ 職業奉仕は、会員がその職業におけるスキルを用い、地域社会に貢献し、職業倫理の向上を推進するもの

➢ 職業奉仕の位置付け

- ・ 会員が互いにに対しキャリア支援を行う
- ・ 持続可能なクラブの構築に向け、職業奉仕の重要性を再確認
- ・ メンバーが倫理的なビジネスを広める役割も重視

「超我の奉仕」 ... Service Above Self...

➢ ロータリーが若者のキャリア支援を行う必要性とは

1. 社会的責任と倫理の推進
2. 地域社会への貢献
3. 学校教育の一部補充
4. 次世代リーダー育成

1. 社会的責任と倫理の推進

- ・ 職業奉仕を通じて高い倫理基準 (徳性を助ける) を広める
- ・ キャリア支援を通じ、若者や次世代リーダーに対し、倫理的リーダーシップや職業上の価値観を教育する
- ・ 若い世代が職場で高い倫理基準を守り、社会全体に貢献する

2. 地域社会への貢献

- ・ キャリア支援を通じ、会員は地域の持続可能な発展に寄与
- ・ 若者に対する職業トレーニングやスキル向上サポートは、地域の経済発展に直結
- ・ 技術や職業スキルは、地域全体の活性化につながる

3. 学校教育の一部補充

- ・ 学校で教わらない、あるいは仕事を通じて会員が得たもの、苦労話や仕事を通じた感動体験を直接伝えることは重要
- ・ 若者が職業を選択する際に不安や戸惑いがあることは事実で、それに対し会員が経験、客観視を話すことは価値がある
- ・ 会員の様々な業種、業態を知ることで若者に選択肢を提供

4. 次世代リーダー育成

- ・ キャリア支援を通じ、次世代のリーダーを育成することが重要
- ・ リーダーシップや企業倫理に関する指導を行うことにより、将来的に地域を牽引する力を持つ人材の育成に貢献
- ・ これは人口減少が激しい北海道地域の持続性のために、特に重要な取組み

5. まとめ

私達が職業奉仕として若者のキャリア支援を行うことは、単に職業スキルを教えるだけでなく、社会の発展、倫理的価値の普及、そして持続可能なコミュニティの構築に大きく寄与する。

これを改めて認識し、誇りをもって職業奉仕委員会に貢献したい。

「超我の奉仕」 ... Service Above Self...

今年度、出前授業の予定

- ① 学校名：帯広南中学校
学年組：1年生、2年級
実施日：10月23日
- ② 学校名：帯広第五中学校
学年組：1年生、3年級
実施日：11月14日

この他に帯広南商業高校と調整中。

最後に.....

難しいかも知れませんが、もう少し地域との関係性を深くするために、新しいことも考えていきたいと思っています。皆様のご協力をお願いいたします。

➢ 出前授業に加え、会員のスキルや専門知識を活かし地域に奉仕する施策

➢ 地元企業と連携し、メンターやインターンシップを通じ、将来に向けた機会創出を図り、若者のキャリア達成を支援する施策

➢ 他者の事業発展を助ます施策 (互助の取組み)

ご清聴ありがとうございました。

■会務報告

大江 平 幹事

- ①RI第2500地区大会(帯広)開催のご案内
- 日程 10月12日(土)～10月13日(日)
- 場所 帯広市民文化ホール 他
- 《大会1日目(12日(土))》
- 記念チャリティゴルフ大会 7:00～ 帯広国際CC
- 《大会2日目(13日(日))》
- 登録受付 9:15～ 帯広市民文化ホール
- 本会議 10:00～11:45 〃
- 記念講演・本会議 13:00～16:50 〃
- 大会記念懇親会 17:20～19:00 ホテル日航ノースランド帯広
- ②帯広南RC、9月23日(月)の例会は、祝日のため休会と致します。
帯広東RC、9月24日(火)の例会は、休会と致します。
- ③帯広RC、家族野遊会開催のご案内
- 日時 9月23日(月) 10時集合(10:10より例会)
- 場所 グランピングリゾート フェアリーエンドルフ
- 会費 会員:5,000円 中学生以上:3,000円
小学生以下:無料
- ※バスをご利用される方は、9:10ノースランド前に集合してください。
※尚、9月25日(水)の繰上げ例会と致します。
- ④帯広RC、新会員オリエンテーション開催のご案内
- 日時 9月25日(水)午後6時30分
- 場所 JUICY DISH焼肉南大門 会費 4,000円
- ⑤帯広西RC、夜間例会開催のご案内(ガバナー公式訪問)
- 日時 9月26日(木)午後6時30分 場所 北海道ホテル
- ⑥帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内
- 日時 9月27日(金)午後6時30分 場所 波瀾万丈
- ⑦帯広南RC、夜間移動例会開催のご案内
- 日時 9月30日(月)午後6時30分 場所 チロリン村

■出席報告

会員総数:90名(内 免除会員1名)
出席者数:59名(内 免除会員0名 内zoom参加者11名)
本日の出席率:66.3%

【委員会報告】

・出席委員会 工藤 稔 委員長

10月の例会から出席確認・集計システムを導入し運用を開始します。詳細や使用方法につきましては本日配布させていただいた資料や、事務局から9月13日に送信させていただいたご案内をご確認ください。皆さまの回答率が低いとせっかくの仕組みも意味をなさなくなってしまうため、回答につきましてご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

・会員増強委員会 高橋 弘史 委員長

残念ながら今般、お1人が退会されてしまいました。現在の会員数は90名、私たちの大切な仲間を減らしたくないので、また、次の100名を目指していきたいので、皆さまのご支援を、よろしくお願いいたします。

【ニコニコ献金】 (親睦活動委員)

<板谷 圭佑 会員>

旧おおよま内科クリニックの跡地に新しく、あいた内科循環器クリニックを開院する運びになりました。10月2日オープンです。開院に際しご協力いただいた帯広ロータリーの皆さま、ありがとうございました。

<高橋 弘史 会員>

私の力不足で大切な仲間が一人、退会されました。誠に残念に思う事とお詫びの意をこめて、献金致します。

<誕生記念日祝> 志賀 政徳 会員

<配偶者様お誕生記念日祝> 志賀 政徳 会員

<結婚記念日祝> 高橋 常夫 会員

■次週のプログラム予定
9月23日(月)「家族野遊会」 (親睦活動委員会)
※9/25(水)の繰上げ例会です。



例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30 例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●創立 / 昭和 10 年 3 月 15 日 ●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和 25 年 12 月 19 日

●事務局 / 帯広市西 3 条南 9 丁目 経済センタービル 4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033

●発行 / クラブ広報

●委員長 / 荒井 純一 副委員長 / 高原 淳・三谷 郁央
委員 / 大和田三朗・千葉 直樹・林 淳也・大友 一弘

●ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>